Doyu 同友かながわ kanagawa
vol.441
2022 10/11

特集 第34回 かながわ経営カンファレンス関連企画

100年企業の矜持
時とともに人と地域と未来を紡ぐ
100年続く持続可能な経営とは

支部さんぽ Vol.4
横浜みなと支部 金沢工業団地編
月に一度の美味しいイベントMDCアウトレットセール

かながわPOWER
株式会社栄屋製パン

神奈川県内129の小中学校に届けられる給食用食パン/株式会社栄屋製パン

SCHEDULE

※日程変更の可能性もあります。 e.doyuをご覧ください。

マークの行事はどなたでも参加できます。参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。TEL 045（222）3671

10月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
					1 友引	2 先負
3 仏滅 川崎支部幹事会 横浜ブロックみらい会議 たま田園支部幹事会 相模原支部幹事会 県南支部幹事会	4 大安 第60回経営指針作成部会⑤	5 赤口 横浜北支部幹事会 湘南支部幹事会 横浜みなと支部幹事会 横浜中央支部幹事会	6 先勝 中同協広報委員会 横浜商科大学講義① 第12期経営基礎講座③ 正副代表理事会 県央支部幹事会	7 友引 新入社員フォローアップ研修会	8 先負	9 大安
10 大安 スポーツの日	11 赤口 経営戦略研究会 第60回経営指針作成部会⑥	12 先勝 かなカン実行委員会 理事会	13 友引 横浜商科大学講義② 第12期経営基礎講座④ 青年部会幹事会 **横浜中央支部例会**	14 先負 女性部会	15 仏滅	16 大安
17 赤口 横浜ブロック会議 社員教育委員会 **湘南支部例会** 小田原支部幹事会	18 先勝 第60回経営指針作成部会⑦	19 友引 **県央支部例会**	20 先負 人を生かす経営全国交流会 横浜商科大学講義③ 第12期経営基礎講座⑤ 総務委員会 **横浜みなと支部例会**	21 仏滅 **県南支部例会** **たま田園支部例会**	22 大安 第60回経営指針作成部会１日合宿	23 赤口 **ダイバーシティ委員会例会**
24 先勝 **小田原支部例会**	25 仏滅 **川崎支部例会**	26 大安	27 赤口 中同協幹事会 横浜商科大学講義④ 第12期経営基礎講座⑥ **横浜北支部例会**	28 先勝 組織委員会 **同友会を知る為のオリエンテーション**	29 友引	30 先負
31 仏滅 財務委員会						

11月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
	1 大安 第60回経営指針作成部会⑨	2 赤口 正副代表理事会 横浜北支部幹事会 湘南支部幹事会 横浜みなと支部幹事会 横浜中央支部幹事会	3 先勝 文化の日	4 友引 県央支部幹事会 広報委員会	5 先負	6 仏滅
7 大安 川崎支部幹事会 横浜ブロックみらい会議 たま田園支部幹事会 相模原支部幹事会 県南支部幹事会	8 赤口 経営戦略研究会 第60回経営指針作成部会⑩	9 先勝 かなカン実行委員会 理事会	10 友引 横浜商科大学講義⑤ 第12期経営基礎講座⑦ 政策委員会 青年部会幹事会	11 先負 ダイバーシティ委員会	12 仏滅	13 大安
14 赤口 社員教育委員会	15 先勝 第60回経営指針作成部会⑪ 経営指針発表会	16 友引	17 先負 **2022かながわ経営カンファレンス** 横浜商科大学講義⑥	18 仏滅 総務委員会	19 大安	20 赤口
21 先勝 **ものづくり広場例会** 小田原支部幹事会	22 友引 **相模原町田八王子合同例会** 第60回経営指針作成部会⑫ 反省会及びグループ長研修会	23 先負 勤労感謝の日	24 大安 横浜商科大学講義⑦ 役員研修会	25 赤口 組織委員会 **同友会を知る為のオリエンテーション**	26 先勝	27 友引
28 先負	29 仏滅 第60回経営指針作成部会⑬	30 大安				

特集

100年企業の矜持

時とともに人と地域と未来を紡ぐ 100年続く持続可能な経営とは

国内で2022年に創業100周年を迎える企業は1334社　、100年超の老舗企業は４万769社もあります。[*1]実は世界的見ても、日本は老舗企業が多く、創業100年を越える企業のうち約８割が日本企業です。[*2]

今回は第34回かながわ経営カンファレンスのテーマにもなっている「100年先まで持続可能な経営」とはどのようなものかを探ります。

＊１　東京商工リサーチ『「2022年」創業100周年は全国で1334社　、100年超の老舗企業は４万769社に』https://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20211203_01.html

＊２　BATONZ『世界の老舗の80%は日本にある！？　意外と知らない老舗大国日本の秘密』https://batonz.jp/learn/223/#:~:text=日本で一番古い企業は『金剛組』。創業1400年の世界最古の企業です。

小田原とともに歩んだ100年
3事業のシナジー効果で次の100年へ
～ヤブタ塗料～

小田原木工とともに118年

ヤブタ塗料株式会社は1904年（明治37年）創業、2022年で創業118年目になる企業です。

初代の薮田　愛三氏は薬局での丁稚奉公を経て「薮田商店」を設立。当時は同じ地区の中で同じ業種で独立することがタブーとされていたため、工業用薬品を販売する会社として独立したのだそうです。

当時の小田原は木工製品が盛んで、その木工品の仕上げに欠かせないものが、ニスや漆・柿渋といった塗料。小田原木工の塗料の約9割のシェアをヤブタ塗料が持っていました。「戦中戦後、物がなかった時代、塗料があるというだけで価値があり、仕入れるとすぐに売れた時代でした。当時、小田原近郊に3000坪の倉庫を持っていて、大量の在庫を抱えることができ、他社とは比べ物にならない物量が武器でした。」と、4代目代表取締役の薮田　直秀氏。

初代、2代目と木工製品とともに事業は大きくなりましたが、3代目が社長に就任する1960－70年代にかけて、状況が大きく変わってきます。新幹線、東名高速道路、小田原厚木道路、西湘バイパスと交通網が整備、開通。すると、物がどんどん小田原に入ってくるようになり、「塗料があること」に価値がなくなってきます。その上、小田原を支えてきた木工産業にも陰りが見え始めます。

物を売るだけのビジネスモデルでは会社の成長はない。3代目が1990年に「我々には塗料の知識がある。だから自分たちで塗装をしよう。」と、一般住宅やマンション、企業建屋の塗り替えといった建築塗装や産業機械の部品のような産業用焼付塗装を始めました。その後、2009年に薮田氏が4代目社長に就任。インターネット販売も手掛けるようになり、ヤブタ塗料は現在の「塗料販売」「建築塗装」「工業塗装」の3事業を展開する会社になっていきます。

震災、戦争、主力取引先産業の斜陽化!危機を感じた会長の打開策は

長い歴史の中には、何度も廃業の危機もありました。初代は関東大震災で社屋が被災、2代目は太平洋戦争真っただ中。社員も招集され、その後シベリアに抑留されるなど苦難の時代が続きました。

お話しをうかがっていくと、一番苦労されたのは3代目。

「実は3代目である父は婿養子です。だから自分の代で会社をつぶすわけにはいかないと、高級中華料理店、広告会社、ケーブルテレビと経営を多角化し、『これからはグローバル化の時代』と中国に進出しました。木工産業が斜陽産業になり、危機感を持っていたのでしょう。

しかし、今残っているのはやはり塗料に関係した建築塗装・工業塗装だけ。事業として残していくとなると、歴代が築いてきた何らかのノウハウがある本業になるのかなと思います。」

2009年（創業105年）に社長に就任した薮田氏も順風満帆だったわけではありません。社長就任直後にリーマンショック、2015年に静岡県裾野市に新工場を建てるも、沼津にあった旧工場で土壌汚染が発覚。2017年には中国の工場が立ち退きにあい撤退、2020年にはコロナ禍が始まりと、「社長になってからあまり良いことがない。」と語ります。

塗膜へのこだわり

塗料と言われて真っ先に思い浮かべるのはペンキ。木材に塗るニスや着色のためのオイルも塗料です。塗装は塗料を塗る動作を指します。

実は塗料は仕様通りに使えば、本来は誰でも同じ塗装ができる製品なのだそうです。しかし、気温や湿度によっては塗料の性能を引き出すことができないことがあると言います。

「塗料の性能を引き出して塗装することで物を守る『塗膜』ができあがる。塗料と塗装どちらの品質が劣っても良い塗膜は出来上がりません。それで会社の横軸を通すという意味でも、これからは塗膜を作る会社としてやっていこうと考えました。」

産業の鏡と言われる塗装はなくならない

4代目としてこれからの100年をさらにつなぐために何をするのかと聞くと、「塗料販売店は全国で2000社あるのですが、私の知る限り、建築塗装と工業塗装の両方とも行っている会社はありません。しかし、弊社もまだそれぞれの事業部間のシナジー効果が得られていないと感じています。どのような方向性が良いのかと模索中です。

けれど、工業塗装は産業の鏡と言われるくらい、製品の仕上げに必要なもの。塗装産業はこの先100年でなくなるような産業ではありません。」と薮田氏。

2009年に他社より早く塗料のインターネット販売を行うなど、小田原以外の商圏での販売にも力を入れています。今後は、販売以外でもネットの活用法がカギになると考えているそうです。

創業100年企業が築き上げた信頼

インタビューの間に何度も出てきた言葉は「信頼関係」。塗膜を作るためにどう塗ったのかは信頼関係がなければできないもの。危機に陥っても歴代が銀行と築いてきた信頼関係があるからこそ乗り切れた。これからも消費者、取引先と信頼関係を築き、さらなる100年を紡いでいきます。

●ヤブタ塗料株式会社
小田原市本町2－4－18
TEL　0465-21-6400　FAX　0465-24-1711
https://yabuta-paint.com/
代表取締役　薮田　直秀氏

90年間の学びの相乗効果が生み出す 100周年への戦略

～旭東ダイカスト～

創業90年、経営の軸になっている日中一体経営

旭東ダイカスト株式会社は1932年に東京都大田区で創業、今年で創業90年を迎えます。

ダイカストとは溶かした非鉄金属の合金を、精密な金型に高速・高圧で注入し、瞬時に製品を成形する鋳造技術。主に自動車部品に使用されてきました。

代表取締役社長の山森　勝利氏は、母方の祖父、現会長であるお父様、そして二人の社内外からの承継を経て、2016年に５代目社長に就任しました。

旭東ダイカストは創業100周年に向けて「技術革新」「あらゆるコスト削減」「日中分業による事業の拡大」「それを支える人材の育成」という４つの戦略を掲げています。

この中でも、日中分業は1986年に２代目がいち早く中国への投資を行ったことから始まり、すでに36年目。中国人技能実習生の受け入れや1994年には中国国内に会社を設立。大ロットのダイカスト部品を中国で、多品種小ロットでも高い付加価値のある製品を自社で製造するという形で日中分業を行い、現在も中国に３社のグループ企業をもっています。

日中分業がもたらした人材育成効果

この日中分業がもたらしたのが、人材育成という効果。

「今は多くの業界が人材不足であると言われています。そこで考えたのが、外国人雇用と障害者雇用です。外国人雇用に関しては、中国人雇用で培った教育の仕組みを応用して、他の国でも展開できるのではないかと考えています。旭東ダイカストは、国内でも分業制を採用しています。この中の一部を障害者雇用として進められないかと検討中です。

障害はそれぞれの個性として認め、一番得意とする仕事を見つけ出して役割を担ってもらうことが今後も必要になってきます。

そういう多目的な展開の仕方というのが、これから先の経営に必要になってくるという風に思うのです。」

マグネシウムダイカストへの挑戦

もちろんダイカスト部品の新しい技術の取り込みにも力を入れています。ダイカスト部品の主流はアルミニウム合金。しかし、さらに軽い金属であるマグネシウム合金への転換が業界の課題だと言います。　マグネシウム合金は軽く、放熱性に優れ、耐震性もありますが、酸化しやすいという欠点もあります。また、マグネシウムは溶けている状態では水蒸気で爆発を起こす危険性があるため、合金の配分など材料を含めた技術の確立が急務なのだそう。

最先端の研究開発で得た知識は主流であるアルミニウムダイカストにフィードバックし、既存製品の品質も常に上げていきます。これまでの90年間の数々の学びが、相乗効果を生んでいるようです。

同友会での学びの実践

山森氏は今、所属する小田原支部の例会はもちろん、他支部の例会にも積極的に参加しています。

「同友会活動は会社の職務の一環であると例会で聴き、それがとても響いたんです。社長は常にアンテナを張って時代の先を見る力がないといけない。例会ではすごい情報が飛び交っていることがわかる。その中から取捨選択して自分なりにアレンジして社内にフィードバックし、革新し続けていけば良いと考えています。

そして、気になった情報を得た時には、自分の目で確かめるために会社訪問させてもらっています。自分の中に何か情報を受け入れるのであれば、自分の目で確認を取らないと自分のものにはならないと考え、もう40社以上訪問しました。」

山森氏の哲学は「例会で学んだことを実践する」というもの。自社が永続的発展をするためには、社長は死ぬまで学び続けなければならないようです。

６代目は社内承継

山森氏から次の承継については、家族承継ではなく、社内承継を考えていると言います。

「自分もそうだったのですが、これからの時代、家族が承継しなければならないということではないだろうと。だったら、今の仕事を責任持ってやっている社員の中から選ぶのが筋だろうと考えています。オーナーとして、株は同族承継することが前提ですが、生粋の叩き上げの中国人社員に承継してもいいのではないかと考えています。」と語ってくれました。

創立100周年には新ハイテク工場竣工落成式を

山森氏に、これからを生き残っていける社長とはどういう人だと思いますかと聞くと、「社員一人ひとりの顔とエピソードを思い浮かべることができる社長です。個々の良いところをしっかり理解した上で仕事をし、人間関係を成立させている社長は、私自身の目標でもあります。」と語ってくれました。

2032年に迎える創立100周年には、現在の老朽化が進んだ工場を、操業しながら新時代を生き抜いていけるハイテク新工場にリニューアルオープンすることを考えています。排熱利用や太陽光発電による炉の温度保持や工場現場自体も冷暖房で快適な職場環境を提供すること。マグネシウムとアルミニウムのどちらでも生産できるようなライン配置など、夢は膨らみます。

中小企業の企業存続率は10年後で約70%、20年後に約52%であると言われています。100年となるとどのくらいの企業が残っているのでしょうか。

今回お話を伺ったお二人とも、今自分が社長として立っていられるのは、今までの歴史があったからだと考えています。

そして二人とも未来を予見し、どう動くかをしっかりと考えていらっしゃいました。

●旭東ダイカスト株式会社
足柄上郡山北町向原57番地
TEL　0465-75-0625　FAX　0465-76-4508
https://www.kdc-group.com/
代表取締役社長　山森　勝利氏

〈取材：ゲートプランニング　堤　由里恵、株式会社アールジャパン　荒岩理津子（文責）〉

Theme

未来へ繋がる経営が今日から始まる

100年先まで持続可能な経営を考える

実行委員長
㈱イークリード 代表取締役
山本 満博氏

第34回かながわ経営カンファレンスinたま田園支部が川崎市の武蔵小杉で開催されます。
今回は**「未来に繋がる経営が今日から始まる」**をメインテーマとして、
100年先まで持続可能な経営について皆さんと一緒に考えていきます。
新型コロナウイルス蔓延やウクライナ侵攻等、誰も想定しなかった事が現実となり社会に大きく影響しております。
社会変動はダイレクトに会社経営にインパクトを与え、皆さんも会社経営に苦労されていると思います。
先が見えない状況の中、経営者は何を考え、どう行動すべきかを、会社存続に必要な5つのカテゴリの分科会、
創業100年超えの会社経営者の特別報告からヒントを得て持ち帰っていただきます。
かながわ経営カンファレンスで学ぶことで、100年先まで存続可能な強い会社を作っていきましょう!

特別報告

未来を拓く!「人を生かす経営」

～伝統産業を生き抜く、情勢認識と経営戦略～

㈱宮﨑本店 代表取締役会長
宮﨑 由至氏
中小企業家同友会全国協議会 顧問
三重県中小企業家同友会 相談役理事

㈱宮崎本店 ～創業から176年の伝統を誇る～
創業：1846年、設立：1951年
資本金：6,750万円、社員数：73名
年商：61億5,000万円
事業内容：酒類並びに食品の製造及び販売
http://www.miyanoyuki.co.jp

同社は、国際酒類コンクールで連続金賞に輝く清酒“宮の雪”、東京や神奈川で抜群の知名度を誇る“キンミヤ焼酎”を中心に、幅広い酒類を製造する三重県一の酒類総合メーカーです。
同氏は、1947年生まれで大手食品メーカーを経て同社に入社。1987年に6代目社長に、2017年に会長に就任しました。
清酒業界初の週休二日制の導入をはじめ、ISOの取得や社内杜氏の育成等、時代に先駆けた数々の手を打った経営を展開してきました。
未来から目を背けずに人を生かす経営の実践を繰り返し、経営者と社員が一体となって承継出来る企業づくりを進める宮崎会長から経営の本質を学びます。

分科会　1～5の分科会の中から、参加したい会を1つのみお選びください。

テーマ☞　経営の実践

第1分科会　人を生かす経営の総合実践とは
自社の課題を洗い出すツールの体験

「人を生かす経営」の実践には、経営指針の作成と経営戦略の構築・実践が必須です。
政府が提唱する「知的資産経営の開示」は経営指針そのものであり、同友会が先んじて取り組んできたものです。当分科会では今般発刊された「新・企業変革支援プログラム」を活用して、自社の課題を炙り出しその具体的な戦略作成の体験をして頂きます。新しい時代の経営戦略の作成方法を一緒に学び「未来へ繋がる経営」をイメージしてください。

税理士法人YMG林会計
代表社員
林 充之氏

設立:1966年／資本金:500万円／社員数:100名（内パート・アルバイト10名／年商:6億円／事業内容:税理士業務、記帳代行業、ソフトウェア開発
https://www.ymgnet.co.jp/

テーマ☞　技術革新・事業転換・企業連携

第2分科会　革新により未来へ繋がる経営へ
中小企業のイノベーション事例

本分科会では中小企業こそイノベーション経営が必要と考え、既存の概念に捉われない企業連携や事業展開を図っている事例、行政（川崎市）における中小企業向けイノベーション支援策等について、パネルディスカッション形式で深堀し、外部環境が大きく変化している現在においても成長発展し続ける企業経営をイノベーションにより実現させる為に、我々中小企業経営者は何をすべきか?について探究して行く。

㈲湘南理想商事
代表取締役
中澤 秀樹氏

設立:1993年／資本金:300万円／社員数17人（内アルバイト6名）／社員数:11名（内パート・アルバイト6名／年商:2億2000万円／事業内容:建築板金・リフォーム業・飲食業
http://www.roid.yokohama

一般社団法人AOH
代表理事
伊藤 紀幸氏

設立:2012年／当初拠出金:2,500万円／社員数:社員数23名（うちパート14名）、利用者52名／事業内容:①チョコレート製造販売　②古民家レストラン事業(フレンチ) ③古民家カフェ事業
https://chocolabo.or.jp/

川崎市経済労働局 産業政策部 部長 **若松 秀樹氏**

テーマ☞　社員教育

第3分科会　共に育つ会社づくりをめざして
あなたは私の本音を知っていますか?

「会社の存続発展には経営者と社員の団結が必要」と経営者は考えているが、経営者と社員は本当に同じ想いだろうか?また、お互いの本音を聞けているだろうか??
経営者と社員で大本音討論会を行い、想いの違いを認識し、ギャップを埋める。そして、会社発展の為の共育ちのヒントを探る。

五光発條 ㈱
会長
村井 秀敏氏

設立:1971年／資本金:7575万円／社員数:35名（内パート・アルバイト5名）／年商5億5千万円／事業内容:開発バネの製造、研究、解析、販売（材料線径φ0.02㎜からφ5㎜）
https://www.goko-spring.co.jp

㈱Mind One
代表取締役
菅間 大樹氏

設立:2012年／資本金:50万円／社員数:1名（内パート・アルバイト1名）／年商:1,300万円／事業内容:WEBサイト記事制作、各種PRツール作成
https://www.mind-one.net/

テーマ☞　未来を拓く経営者の選択

第4分科会　理想と現実、ディベートで徹底深掘り!
両極の意見を学び、見識に磨きを!

経営論には主張の割れるテーマが多々あります。ここでは「社員は増やすべき?」「労使対等は詭弁?」「モチベーションはお金?」という題目で選抜メンバーがディベートを行い、参加者は聴講後にグループ討論を行います。
ディベーター(敬称略)／網野雅広(中) 飯田恭史(相) 小澤長幸(南) 小野瀬真也(み) 加藤睦(中) 金子誠志(中) 木村亮太(み) 三瓶修(川) 鈴木幹男(北) 鈴木恵枝(川) 田中勇人(川) 冨田御幸(湘) 中筋悠貴(南) 成瀬有沙(み) 松下貴幾(央) 山縣宏子(中) 山下康洋(央) 山田仁子(湘)

株式会社エアークラフト
代表取締役
豊田 一也氏

設立:2010年／資本金:200万円／社員数:4名／年商:6,000万円／事業内容:ビルメンテナンス
http://www.air-craft.co.jp/

㈱フェアネス・コーポレーション
代表取締役
金子 厚子氏

設立:2021年／資本金:100万円／社員数:1名／事業内容:人事コンサルティング、カウンセリング
http://www.fairness-corp.jp/

テーマ☞　多様な雇用と働き方を考える分科会

第5分科会　もう人手不足とは言わせない!!
ボーダーレス雇用による目指せ100年経営。

多様性を認めた雇用の実現に向けた成功事例・失敗事例・直面してる課題などを討論!
この分科会に参加したらもう人手不足とは言わせません!!
4人のパネリストが個性を認め、定着を図るための多様な雇用・持続可能な働き方などの事例発表に加えて、神奈川同友会会員企業の先進事例も紹介します!!!

かわさき市民放送㈱
代表取締役
大西 絵満氏

設立:1996年／資本金:1億円／年商:7,700万円／社員数9:名（内パート・アルバイト5名）事業内容:超短波放送のFMラジオ放送局
https://www.kawasakifm.co.jp/

㈱フェアスタート
NPO法人フェアスタートサポート
代表取締役／代表理事
永岡 鉄平氏

設立:2011年／資本金:500万円／年商:3,000万円（2法人合算）／社員数:6名（内パート・アルバイト1名）事業内容:児童養護施設等の子ども達・若者達への就労支援事業
https://fair-start.co.jp/

㈲川田製作所
代表取締役
川田 俊介氏

設立:1978年／資本金:900万円／年商:1億5,000万円／社員数:17名（内パート・アルバイト4名）事業内容:金属プレス加工、プレス金型製作
https://www.kawada-ss.co.jp/

㈱Woo-By.Style
代表取締役
野村 美由紀氏

設立:2008年　2013年法人化／資本金:30万円／年商:6,000万円／社員数:21名（内パート・アルバイト17名）／事業内容:販売促進や地域課題解決に寄与する企画制作運営など
https://woo-by.co.jp/

支部さんぽ丸 vol. 4

〈横浜みなと支部 金沢工業団地編〉

月に一度の美味しいイベント MDCアウトレットセール

横浜みなと支部と言えば、みなとみらいの海や山下公園などの観光地を思い浮かべる人が多いのではないでしょうか。いえいえ、横浜みなと支部は、関内エリア（中区）、上大岡エリア（港南区、南区）、戸塚エリア（戸塚区、泉区、栄区）、杉田エリア（磯子区、金沢区）の４エリアからなる多様な支部です。今回は、杉田エリアにある金沢区の工業団地を散歩してきました。

横浜シーサイドラインの幸浦駅付近には、会員企業の「株式会社江戸清」を始め、多くの食品工場があります。日頃は製造と卸し販売しかしていませんが、毎月第４土曜日に「MDCアウトレットセール」を開催し、工場や倉庫の前にテントを出して直販しています。価格は通常の10%から30%オフ。なかには90%オフというアウトレット品もまぎれています。商品が無くなれば販売終了なので、どのお店にも開始時刻の午前10時前から長蛇の列。スタッフも準備に忙しく、話しかけて取材するのも気が引けます。

ところで、長蛇の列を見ると、ワクワクするのはなぜでしょうか？それに、殺気も感じられます（笑）。「MDCアウトレットセール」には、毎回述べ3000人ほどの来場者があり、多い時には述べ5000人ほどになることもあるそうです。

蒸したてのブタまんが味わえる 株式会社　江戸清

数量限定・工場直売でしか買えない「直出しブタまん」

人気商品をお得な価格で購入できるだけでなく、普段買えない商品も、セールの日は特別に販売しています。地域貢献の一貫として取り組んでいるそうです。

なんと言っても、出来立てが手に入るのが魅力です。ブタまんでおなじみの江戸清ですが、国産豚バラスライス、チャーシューなども販売しています。蒸した肉まんやあんまんも販売しており、その場で食べることもできます。販売していたお兄さんに話を聞くと、「普段工場の人としか話をしないので、直接お客さんと話ができて楽しい。」と、忙しいのにもかかわらず笑顔で取材に応じてくれました。

販売開始前の１枚。商品がぎっしり詰まった冷蔵庫。

並んでる間に注文票を記入し順番に販売

味わい多彩なシーガルアーモンド 百崎製菓 株式会社（モモサキセイカ）

ヨコハマ・グッズ横濱001にも選出されている「シーガルアーモンド」を中心に販売しています。アーモンドを煎茶やいちご、きな粉でまぶしたお菓子は、チョコレートで包んだものとは異なり、香ばしく、カロリーも低そうです。後を引く美味しさでした。

多彩なシーガルアーモンド

歩き疲れたら抹茶ソフトに舌鼓 長峰製茶　株式会社

店の外まで溢れるお客さんも

焙煎から行っているお茶屋さんです。アウトレットセールの時は、お菓子や食品の販売も行っています。人気商品は、抹茶ソフトクリームなどの甘味。広い会場を歩きまわって疲れた時の休憩に最適です。

横浜生まれのコーヒー屋さん 株式会社 ユニマットキャラバン

コーヒー豆からドリップ用品まで沢山の商品

1928年に横浜で創業した、コーヒーの製造、卸し、販売を行う会社です。小売りもしており、紀伊国屋の中には直売の店、元町には50周年になる店舗があります。倉庫前のワゴンには、沢山のコーヒー豆が並び、購入した豆はその場で挽いてもらえます。コーヒー以外にも、レトルトカレーなどの食品も売っていました。

ワゴンを取り囲むお客さん

開店から１時間過ぎても、購入待ちの長い行列 株式会社　カレンズ

ギフトやノベルティ、そして、横浜館のお菓子の販売をしているのが、株式会社カレンズです。横浜館といえば、しっとりまろやかなブランデーケーキが有名です。なんと、開店から１時間過ぎても長い列ができていました。

ここも長蛇の列で、ぐるっと倉庫を取り囲んでいました

金沢区工業団地内の同友会会員

金沢区の工業団地は、海を埋め立てたとても広い工業エリア。碁盤の目に区画整備され、大きな工場が建ち並びます。残念ですが、取材に出かけたのが土曜日でしたので、会員さんにお会いすることはできませんでした。

㈱ミナロ
（代表取締役　緑川賢司氏）
https://www.minaro.com/

㈲ラ・フルール
（代表取締役　今村奈美子氏）
https://ha-na.biz/

㈱山装
（代表取締役　山田進弘氏）
https://yamaso-y.co.jp/

㈱大成ERC
（代表取締役　成瀬有沙氏）
https://taisei-erc.co.jp/

㈱江戸清
（取締役社長　山下洋氏）
http://www.edosei.co.jp

㈱神奈川機関紙印刷所
（代表取締役　横山草太氏）
http://www.kki.co.jp/
Doyu　kanagawaのデザイン、編集、印刷を行っています

1回3000円のめだかすくいが人気
葉山メダカ

改良めだかの繁殖販売店です。改良めだかとは、色や模様の美しさを求め交配を行い繁殖をさせているめだかです。店内では「夜桜」「月下美人」など、美しい名前の付いためだかが販売されていました。目玉は店頭でのめだかすくい。値段はなんと1回3000円！店内で販売されているめだかの価格は2～5000円前後なので、破格に安いとのことです。めだかは浮草と水槽だけあれば比較的簡単に育てられます。昨今はちょっとしためだかブーム。めだか好きの方には必見のお店です。

お店の前のテントで販売中

人気のめだかすくい

「MDCアウトレットセール」は、今年で10周年を迎えます。10月22日（土）の10時から、満10周年特別イベントを開催予定とのこと。横浜市消防音楽隊による演奏会と、プレゼント企画も有るようです。詳しくは、協同組合横浜マーチャンダイジングセンターのHPをご確認下さい。（http://www.mdc.or.jp/outlet.html）

工業団地の近くには、コストコ、南部市場もあります。「MDCアウトレットセール」の帰りに立ち寄れば、一日ショッピングが楽しめるお散歩コースになります。でも、工場団地の1区画は、住宅街の1区画と違ってとても広い。沢山歩くことを覚悟しておでかけ下さい！

今回ご紹介した場所は下記でご覧いただけます。
https://goo.gl/maps/z5kEioWQoCm1kr9B9

〈写真：有限会社明和企画　野垣博文、取材／文：有限会社明和企画　野垣博文、株式会社アールジャパン　荒岩理津子〉

申し込み

横浜みなと支部（リアル＆Zoom）

申込みはコチラ

10月20日（木）午後6時00分～

テーマ：ホテル事業再構築への道～どん底で交わした社員さんとの約束とは～
報告者：エイトブリッヂ㈱
　　代表取締役　八橋　康仁氏
場　所：神奈川中小企業センター会議室（リアル＆Zoom）
参加費：無料

横浜中央支部（リアル＆Zoom）

申込みはコチラ

10月13日（木）午後6時30分～

テーマ：新規事業で追い詰められた「田中久和」はその時に!!
報告者：㈱クオリティロード・㈱Rコンサル
　　代表取締役　田中　久和氏
場　所：神奈川中小企業センター会議室（リアル＆Zoom）
参加費：無料

横浜北支部（リアル＆Zoom）

申込みはコチラ

10月27日（水）午後6時30分～

テーマ：社員教育とは？～経営者のジレンマ～
報告者：一般社団法人AOH
　　代表理事　伊藤　紀幸氏
場　所：藤が丘地区センター（リアル＆Zoom）
参加費：無料

たま田園支部（リアル＆Zoom）

申込みはコチラ

10月21日（金）午後6時30分～

テーマ：転職人生（4回）…気が付けば経営者に
報告者：㈱ソリッドプラス
　　代表取締役　鈴木　大氏
場　所：ホテル精養軒（リアル＆Zoom）
会　費：無料

小田原支部（リアル＆Zoom）

申込みはコチラ

10月24日（月）午後6時30分～

テーマ：こんな働き方したかった!!
　　～理想の会社を追い求めて～
報告者：㈱ロジナス　代表取締役　山本　啓一氏
場　所：おだわら市民交流センターUMECO（リアル＆Zoom）
会　費：無料

県央支部（リアル＆Zoom）

申込みはコチラ

10月19日（水）午後6時30分～

テーマ：経営実践報告（仮）
報告者：キムラホーム㈱
　　専務取締役　木村　匡宣氏
場　所：大和市市民交流拠点ポラリス（リアル＆Zoom）
会　費：無料

川崎支部＆青年部会（リアル＆Zoom）

申込みはコチラ

10月25日（火）午後5時00分～

テーマ：事業を安定・継続させるために必要なこと
　　～私が市場を開拓し続ける理由（わけ）～
報告者：㈲堀口ハウス／合同会社ビリオン管財
　　代表取締役　堀口　貴宏氏
場　所：ワーキングスペース縁道　会議室（リアル＆Zoom）
会　費：無料

湘南支部（リアル＆Zoom）

申込みはコチラ

10月17日（月）午後6時30分～

テーマ：「身近な人を支えるチカラを『経営力』に繋げる」
報告者：㈱Woo-By.Style
　　代表取締役　野村　美由紀氏
場　所：藤沢商工会館ミナパーク（リアル＆Zoom）
会　費：無料

県南支部（リアル＆Zoom）

申込みはコチラ

10月21日（金）午後6時30分～

テーマ：事業承継！受ける方のホンネと実際の取り組み
報告者：㈱カズ・マリンプロダクツ
　　代表取締役　岩根　一樹氏
場　所：横須賀市産業交流プラザ（リアル＆Zoom）
会　費：無料

【その他のセミナー】

同友会を知る為のオリエンテーション

申込みはコチラ

10月28日（金）午後6時30分～

テーマ：「同友会と私」
報告者：コアフューテック㈱
　　代表取締役　松本　正己氏
場　所：神奈川中小企業センター会議室（リアル＆Zoom）
会　費：無料

ダイバーシティ委員会（Zoom）

申込みはコチラ

10月23日（日）午後1時30分～

テーマ：『当事者と現場で共に働く上司』
　　～お互いの働きやすさを考える～
報告者：日崎工業株式会社　第二営業部　主任　沖本　貴幸氏
　　任意団体OMgray事務局　スタッフ　シュウ氏
場　所：Zoomのみ
会　費：無料

第34回かながわ経営カンファレンス

申込みはコチラ

11月17日（木）午後1時30分～

テーマ：未来へ繋がる経営が今日から始まる
場　所：ホテル精養軒（リアル＆Zoom）
会　費：5000円

第12期経営基礎講座

申込みはコチラ ▼

③第 3 講：伸びる会社の組織づくり
10月 6 日（木）14：30〜16：30
・自社の成長ステージに合わせた就業規則とは
・アフターコロナ時代の働き方と伸びる会社とは
・組織づくりに役立つ助成金の活用
講師：小山社労士事務所　代表　小山　暢宏氏
※終了後17時まで相談会開催

④第 4 講：会社経営の法的リスクと対応策
10月13日（木）14：30〜16：30
・知らないと損をする会社を取り巻く法律
・中小企業で起こりやすいトラブル事例と未然に防ぐための対策
・ここだけは押さえたい契約書のチェックポイント
講師：LM総合法律事務所　弁護士　國澤絵里氏
※終了後17時まで相談会開催

⑤第 5 講：（財務①）儲かる社長だけが知っている財務の知識
10月20日（木）14：30〜16：30
・経営は総合格闘技　財務のルールとは
・事業拡大するための損益と資金
・これからの財務戦略を考える
講師：ステップアップ税理士事務所　代表税理士　小川正人氏
※終了後17時まで相談会開催

⑥第 6 講：（財務②）銀行も税理士も教えてくれない保険の活用術
10月27日（木）14：30〜16：30
・賢い保険の入り方
・中小企業に役立つ保険の活用事例
講師：㈱ワイズ・インフィニティ　代表取締役　小林　雅人氏
※終了後17時まで相談会開催

⑦第 7 講：女性経営者から見た会社経営のポイント
〜事業承継した経営者からみた企業経営とは〜
11月10日（木）14：30〜16：30
・自社の技術力と人材を活かした経営戦略
・行政と人脈を活かす経営
・後継者育成と事業継承
講師：㈱スタックス　取締役会長　星野　妃世子氏
※修了書授与式及び写真撮影　16：30〜16：50
※第 7 講終了後、17時〜19時まで懇親会を開催予定
受講者同士の交流の場として、また自社の紹介の時間も設けますので、受講される方はぜひご参加ください。
※コロナウイルス感染症の感染状況により中止することがあります。

2. 受講対象
①社長／経営幹部／幹部候補の皆様
②将来、会社を継いで社長になる方（後継者）
③独立して事業を始めようと思案されている方

3. 開催概要
①コース：全 7 回／定員30名
②日時：9／15（木）、9／22（木）、10／6（木）、10／13（木）、10／20（木）、10／27（木）、11／10（木）14時30分〜16時30分（17時まで相談会開催）
③場所：神奈川中小企業センタービル 6 階大研修室（予定）
④主催：神奈川県中小企業家同友会
⑤参加費：（参加費は請求書を発行させていただきます）
同友会会員 1 名　15, 000円（全 7 回）
会員外 1 名　20, 000円（全 7 回）
スポット参加は 1 名 1 講座につき3, 000円

経営者のみなさまへ
伝えよう
あなたの会社の想い!!
記念誌　広報誌
機関紙 … etc
〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-1-12
TEL (045) 785-1700 FAX (045) 784-6902
株式会社 神奈川機関紙印刷所

報告

川崎支部（リアル＆Zoom）

報告はコチラ ▼

8 月23日（火）午後 5 時00分〜

テーマ：事業は人なり！ココにありますよ！共同求人トリセツ
〜理念経営実践で少しわかってきた「人を生かす経営」〜
報告者：㈱応用ソフト開発　代表取締役　鈴木克彦氏

たま田園支部（リアル＆Zoom）

報告はコチラ ▼

8 月19日（金）午後 6 時30分〜

テーマ：自社PR交流会

県央支部（リアル）

報告はコチラ ▼

8 月23日（火）午後 6 時30分〜

テーマ：＃MOTTOMOTTO!!
〜知ろう、知ってもらおう、会員の事〜
報告者：新会員の方々

相模原支部（リアル＆Zoom）

報告はコチラ ▼

8 月29日（月）午後 6 時30分〜

テーマ：「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」受賞企業のNo 2 が語る右腕の在り方
報告者：㈱障碍社　管理本部長　三上　敦氏／第 2 事業本部長　能登山　陽氏

小田原支部（リアル＆Zoom）

報告はコチラ ▼

8 月24日（水）午後 6 時30分〜

テーマ：自社の現状と課題を語る
報告者：㈲だいご　代表取締役　北野和信氏
障害者支援センターぽけっと　センター長　恩蔵幸一氏

青年部会（Zoomのみ）

報告はコチラ ▼

8 月18日（木）午後 6 時00分〜

テーマ：マネジメントゲーム研修をみんなでやってみよう
報告者：マルチスタイル㈱　代表取締役　横田健士郎氏

ダイバーシティ委員会（リアル＆Zoom）

報告はコチラ ▼

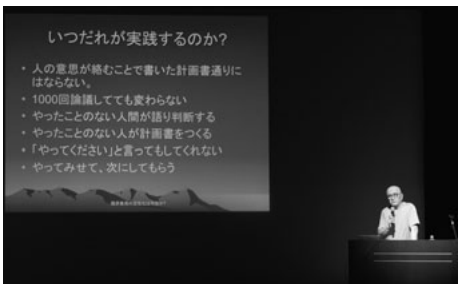
8 月24日（水）午後 6 時30分〜

テーマ：ボーダーレスな井戸端会議
〜私たちからみたダイバーシティ経営に感じていること。〜
報告者：アウェアネスラボ　代表　浅場渉美氏
一般社団法人発達障害者就労サポート協会
代表理事　隠村美子氏
㈱みどり企画　代表取締役　小島真由美氏
㈱Woo-By.Style　代表取締役　野村美由紀氏

第26回 共育講演会

限界集落を救った「スーパー公務員」のチャレンジ！

～ローマ法王に米を食べさせた男の実体験～



毎年８月に行われる共育講演会ですが、今年は８月26日（金）に行われました。今年の会場はリアルが関内ホール、オンラインがYoutube Liveとハイブリッドでの開催となり、参加者も243名（リアル75名、Zoom168名）と多くの方にご参加いただきました。

講演のタイトルは、「限界集落を救った『スーパー公務員』のチャレンジ！～ローマ法王に米を食べさせた男の実体験～」。日蓮宗妙法寺第41世住職であり、総務省地域力創造アドバイザーの高野誠鮮氏にお話いただきました。

認めてくれた上司がいたから頑張れた

高野氏は、現在の肩書きも僧侶と総務省のアドバイザーといった全く関係のない肩書きが２つあるのですが、今まで歩んできた道もまた特異なものでした。

高校卒業後は、有名な深夜番組などで放送作家。その後、大学を卒業し、地元石川県羽咋市役所に勤務しました。ご本人曰く、上司に嫌われ、宇宙博物館、農林課へと移動させられたといいます。

ですが、そこで自分を「本気」にさせてくれた出会いがあったそうです。

「犯罪以外なら、失敗しても自分が責任を取るから」と言ってくれた上司がいたそうです。役所でなくてもなかなかそう言ってくれる上司には出会えないですね。高野氏は「この上司に恥をかかせてはいけない」と考え、一念発起したそうです。

突飛な発想で山村集落を救った！

羽咋市のお米のブランディングのために考えた方法が、何と「ローマ法皇にお米を献上してお召し上がりいただく」ことでした。そんな突飛な発想で、山村集落が自立していけるようにしていったそうです。

失敗を恐れて動かないのでは、何も起こらない。行動を起こす時には失敗も伴いますが、そこに「犯罪以外なら責任を取る」と言ってくれる経営者がいてくれたら、どんどん組織が動いていくのではないかと高野氏は語ってくれました。

〈文：株式会社ハマ企画　松村千代〉

会場の雰囲気

新型コロナウイルスの感染拡大でリアル参加は75名と少なくなってしまいましたが、講演の最中は高野氏のお話しに引き込まれていました。

メモを取っている方も多く、自社で使えるアイディアやヒントを得た方も多かったようです。

参加者（社員）の感想

小松精機㈱　佐藤さん

面白くて時間が経つのがあっという間。考えるだけではダメで、行動を起こすことがすべての始まりだと思いました。

㈱Woo-By.Style
野村代表取締役（左）安江さん（右）

「言葉を大事に扱うことが、人を大切に扱うこと」だと日ごろから心がけています。今日のお話から愛や知恵はきちんと相手に伝わると感じることができ、一番大切なところは「人として」ということだと感じられました。

㈱アシスト・ワン
比屋根さん

自然のありようと、人のありようというお話が腑におちました。また、こういう人には気を付けろとお話しされていらっしゃいましたが、自分自身はならないように気を付けようと思いました。

MINATO㈱　柳沢さん

頭で考えることだけでなく、試してみることが重要なのだとあらためて考えました。保険業なので、お客様と会う機会を増やし、話す機会を増やしていきたいと思いました。

〈現地取材：株式会社アールジャパン　荒岩理津子／写真：有限会社マス・クリエイターズ　中林正幸〉

かながわDOYUネットワーク

経営労働委員会

経営指針の作成と実践で強い企業を創る！

～支部を超えた仲間づくりが多くの気づきを生み出す～

人を生かす経営には経営指針の作成と実践が必須です。経営労働委員会は３つの部会で活動し、多くのOBの力添えで厳しい経営環境でも生き抜く力強い企業づくりをお手伝いしています。

1. 経営指針作成部会

（部会長 株式会社ワイエムジーソフト 代表取締役 軍司敦（兼務））

本年９月に60期を迎えた経営指針作成部会は毎年２月から（木曜日コース）と９月から（火曜日コース）の２回開催され、経営者の思いやビジョンを探求し「経営指針」を成文化していきます。

経営指針とは、経営理念、10年ビジョン、経営方針及び経営計画で構成されます。

近年叫ばれている「理念経営」の基を創ることができることはもとより、社員とのコミュニケーションも濃密にすることができます。

また、この部会では多くのOBが社外取締役として参加しており、自社だけでは持ち得ない経営のヒントや気づきを得られるほか、参加するメンバー（同期）との特別な時間を一緒に過ごすことにより、支部を超えた生涯を共にできる仲間も得ることができます。とにかく経営を楽しむためのヒントがここにあります。

2. 礎（いしずえ）部会

（部会長 横浜電子株式会社 代表取締役 神田一弘）

現在、経営労働委員会では２月、７月の土曜日に１日コースの「礎」を開催しています。

これは中小企業家同友会全国協議会（以下、中同協）発行の労使見解に基づいて、社員との関係、地域社会を含むお客様との関係及び自社の商品、サービスの関係の三つの視点をバランス良く考え、１日で唯一無二な自社の経営理念を作成する会となっています。参加した経営者の感想として多いものを幾つかご紹介すると、「自社を見つめ直す良い機会となった」「自分でも気付かなった事をOBのアドバイスによって気付く事が出来た」「此れを機会に自社や自身をもっと見つめ直す良い機会を得ました」など、どれも前向きな感想ばかりです。

経営者もしくは後継者候補の方ならどなたでも無料で受講可能となっています。この機会に是非一度「礎」の受講をオススメさせて頂きます。

3. 企業変革支援プログラム推進部会

（部会長 株式会社ハマ企画 代表取締役 田中友尋）

売上が伸びない、社員が定着できない、経営者は悩みがつきものです。この部会に参加をすると、経営者の悩みを具体的な課題として助言、助言を受けた経営者が自社へ持ち帰り実践することで会社がよくなります。

悩みを課題に変えるツールが同友会の冊子「企業変革支援プログラム」です。

この部会では年に２回（２月、７月）、経営指針実践セミナーとして企業変革支援プログラムの使い方を１日で学び、毎月１回開催の「経営戦略研究会」で、ひとりひとりの経営者の課題に向き合い、戦略を創り、実践することを社外取締役としてのOBとのグループ討論をもとに多くの気づきを得ていただきます。どなたでも参加できますので、是非お気軽に事務局にご連絡ください。

〈文／経営労働委員会〉

シリーズ
ちょっと気になる
素顔拝見！
vol.39

警察官から、紆余曲折を経て起業
ワンマン経営からの脱却は、
同友会との出会いだった！

株式会社エアークラフト
代表取締役　豊田 一也氏
（横浜みなと支部・支部長）

●株式会社エアークラフト
神奈川県横浜市南区中島町２－30
TEL：045－334－8415　FAX：045－714－5112
http://www.air-craft.co.jp

細身で穏やかな笑顔からは想像がつかないが、元警察官。しかも、南区でビル空調設備の清掃保守の会社を起業したのは、すでに四七歳になってから。そう聞いただけでも、これまでの人生に何があったのかと尋ねてみたくなる。今回は、今年度から横浜みなと支部の支部長に就任した株式会社エアークラフト　代表取締役の豊田一也氏にお話を伺った。

父は国鉄マンで、転勤族だった

豊田氏の出生地は、北海道深川市である。一九六三年（昭和三八年）、国鉄（現・ＪＲ北海道）に勤務する父と、元看護師だった母の第二子として誕生した。生まれてすぐに朱鞠内（しゅまりない）に引っ越し、三歳までを過ごしている。父は転勤族。旭川管理局の所属だったので、その後は網走に、そして、幼稚園に入園するころには留萌（るもい）に移り住んだ。

人口二万五千人ほどの小さな町にある地元の公立小学校に進むと、夏は学校の裏山で虫取りに夢中になったり、近くの海で釣りをしたりして遊んだ。ホッケやチカ（東北以北に生息するキュウリウオ科のワカサギに似た海水魚）が面白いように釣れたという。

転校を重ねた中学・高校時代

その後、留萌中学校に進学したが、父の転勤に伴い、中学三年の春、網走第二中学校に転校することになる。次いで、北海道立網走向陽高校の普通科に進学したが、高校二年生の時に、またしても父の転勤で進学校として知られる北海道立名寄高校に転校した。

しかし、卒業にあたり、公務員を志望する。北海道警察を受験したが、不合格。どうしようかと落胆しているところに、なんと神奈川県警から二次試験の案内が届いた。北海道県警を受験するときに第二希望を記入する欄があったことを思い出した。かつて日本テレビ系列で放映されていた「俺たちの勲章」というドラマが好きだった豊田氏は、迷わず第二希望に「神奈川」を選択していた。

こうして第二次試験に合格し、馴染みのない神奈川県にやって来ることになった。

同期の半分は元ヤンキーだった！機動隊の訓練で膝を負傷して入院

一九八一年（昭和五六年）、神奈川県警に就職すると、最初の一年間は警察学校で訓練を受けた。

「肉体的にもきつかったですが、精神的にはもっときつかったです。しかも、同期の半分ぐらいは元ヤンキーでしたから、ストレスが貯まると、ケンカも絶えませんでした。また、教場では、一人でもできない人がいると連帯責任でした。」

そして、卒業後、初めての勤務地は、横浜水上警察署だった。ここは、水死体の処理もするので、人気のない赴任先だったという。

その後、機動隊に転属になった。最初の一ヶ月間は新隊員訓練を受けることになる。ジュラルミンの楯を持ち、小手やすね当て、防弾ベストまで装着すると、装備は三〇kgにもなる。それらを装着して基本訓練や集団訓練を重ねるのだ。ある日、訓練中に両膝を負傷し、四～五ヶ月間入院することになった。

すると、先輩達から「復帰後、しごくから覚悟しろ。」と脅され、退院後、退職を決意した。

転職先はブラック企業だった

厳しい警察官時代に、次第に民間企業への憧れが膨らんでいた。そこで、中堅不動産会社、先物取引の会社、ＯＡ機器の販売会社と、短期間で転職を重ねた。深夜まで営業を続けなければならないブラック企業ばかりだった。

すると、ある日、とある縁で知り合った社長から誘われ、そこの子会社であるＯＡ機器事業部に入社することになる。しかし、翌年ＯＡ機器事業部は廃止に。すると、本社の事務職に移動になった。実は、この会社には空調機器洗浄事業部もあったのだが、別会社になり、そこへ豊田氏も転籍を命じられた。

ところが、転籍先の社長は、ワンマンで、金銭的にもルーズな人だったから、会社の経営は次第に右肩下がりになっていった。そこで、豊田氏はまたしても二〇一〇年（平成二二年）に退社を決意する。

資本金一〇〇万円で起業を決意した

しかし、この時すでに豊田氏は四七歳になっていた。そこで、同業の会社を創業することにする。しかし、経営のことなど何もわからない出発だった。だから、その後次々に事件が発生した。顧客からの厳しいクレームを受け、やがて、とうとう半年間の期限付き発注停止処分を受ける。経営の不安は増大していった。

そこで、初めて経営に関するセミナーに行って見ることにした。そして、二〇一六年（平成二八年）に同友会と出会い、入会。すると、社長の意識が変化していくと共に、社員の意識にも変化の兆しが見えていった。近頃は仕事に対する意見も積極的に出されるようになっているという。

そんな豊田氏の趣味は、日本酒と飛行機に乗ること。トランジットで数カ国を回るのだが、旅行とは異なり、飛行機に乗ること自体が目的という少し変わった旅なのである。

幼少時代

水上警察署勤務の警察官だった頃。

孫たちからは「おじじ」の愛称で呼ばれている。

〈取材・文／（有）マス・クリエイターズ　佐伯和恵〉

▶もっと詳しく読みたい方は同友会ＨＰに完全版掲載中！

神奈川同友会の機関紙に貴社の広告を載せてみませんか？

広告料金表	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	9ヶ月	12ヶ月
1枠（縦55mm×横91mm）	5,000	13,000	25,000	36,000	45,000
2枠（縦110mm×横91mm）または（縦55mm×横182mm）	8,000	22,000	41,000	58,000	71,000
3枠（縦165mm×横91mm）	12,000	32,000	61,000	87,000	108,000
4枠（縦110mm×横182mm）または（縦220mm×横91mm）	16,000	43,000	82,000	115,000	144,000

（単位：円）

広告のお問い合せは、同友会事務局・南谷まで
（TEL：045-222-3671）

備考
※（例）6月号に記載希望→4月末日〆切のように掲載希望日の2ヶ月前の末日〆切です。
※データは版下持込を基本とします。
※広告の掲載は神奈川同友会会員企業に限らせて頂きます。
※広告内容についてあらかじめ相談させて頂く場合がありますのでご了承ください。

Hi! Hi! Hi! 会員訪問

〒239-0814　横須賀市二葉2-26-15
TEL：090-4018-9344

ワイキュースコンサルティング　代表　小島泰雄さん（県南支部）

ワイキュースコンサルティングは、歴史の舞台の地として知られる横須賀市浦賀で、経営コンサルティングを行う会社です。人を育て、経営者が不在でも社員が一丸となって会社が繁盛していく仕組みづくりのお手伝いをしています。

代表の小島泰雄さんは、地元・横須賀市生まれ。大手商社系食品会社に30年間勤務。在職中に営業、生産、物流、プロジェクトリーダーを勤め、多数の会社経営改善支援をした経験から、2020年9月に起業しました。主要事業は、管理会計をベースとした組織マネジメントです。経営計画を作成し、社長だけでなく社員を巻き込んで仕組み作りをしていきます。

趣味は、ランニングとカラスの観察。きっかけは、朝、ごみ置き場でネットに絡まっていたカラスを救出したところ、懐かれたのが始まりでした。

「カラスは、非常に頭が良く記憶力も優れていて、観察していると知らない人と仲良くなる方法を教えてくれて面白いです。」と語ってくださいました。〈訪問取材（有）テーラーマックス　外木宏明〉

NEW FACE 新会員紹介

	会社名	社内役職	会員名	所属支部	入会日	事業概要	紹介者
1	NPO法人ナレッジ・リンク	理事長	久保田　啓仁	湘南	2022年8月8日	就労支援事業	伊藤千明
2	㈱パーソンライフ	代表取締役	鳥海　忠明	小田原	2022年8月8日	高齢者福祉事業	原、峯尾
3	㈱大栄機械製作所	代表取締役	武井　謙典	川崎	2022年8月9日	管工事（工場プラント配管）	佐々布拡昭
4	㈲福元館	代表取締役	古根村　龍二	県央	2022年8月10日	旅館業	梅田高嗣
5	㈱ICAgent	代表取締役	佐藤　匠	横浜中央	2022年8月19日	オーダースーツ並びに関連アイテムの販売	田中久和
6	㈱グローカルアクト	代表取締役	今井　雄也	たま田園	2022年8月19日	SDGsに関するコンサルティング、タウンマネージメント業務	松尾実里
7	㈱ミユキ	取締役	作田　純一	横浜みなと	2022年8月22日	新車・中古車販売、車検、保険、板金、レンタカー	浅木克眞
8	グランドライン	ママ	葉月　玲華	横浜みなと	2022年8月23日	飲食店	赤原、加藤
9	ネクスト関東㈱	取締役社長	白井　茂	相模原	2022年8月24日	運送業	櫛間一緒
10	社会福祉法人光友会 神奈川ワークショップ	所長	中野　健士	湘南	2022年8月26日	障害者支援、就労、入所	菅野恒宏
11	PTG	代表	白井　規直	横浜北	2022年8月26日	ビジネス英語コーチ、海外展開アドバイザー	事務局（HP）
12	㈱YAS	代表取締役	横溝　紋子	相模原	2022年8月29日	不動産管理業	横江利夫
13	医療法人社団悠翔会 ノビシロクリニック藤沢	事務長	木戸　昴明	湘南	2022年8月29日	訪問診療	菅野恒宏

2022年8月31日現在会員数：835名（全国会員数：46,598名）

会員Information ～会員皆様からの情報をお待ちしております～

住所変更

株式会社ヘッドライナー　代表取締役　星見　剛氏（川崎支部）
新：横浜市鶴見区矢向1－10－5　1階
旧：横浜市鶴見区矢向4－20－1

株式会社斉藤建設　代表取締役　斉藤　正朗氏（県南支部）
新：〒248－0027　鎌倉市笛田1－10－1
TEL：0467－95－3311　FAX：0467－95－3312
旧：〒248－0011　鎌倉市扇ガ谷4－5－8
TEL：0467－25－0567　FAX：0467－23－3972

編集後記

取材時の楽しみはなんと言ってもグルメ！料理写真が得意な中林委員長がおススメするお店に立ち寄っては素材を買って帰るのです。その後、車の中で調理方法を教えてもらいます。聞いているだけで美味しく、お酒がすすみそうなレシピです。そんなものが家庭料理として食卓に並ぶなんて！と、驚きます。そのうち「中林家の食卓」を連載したいのですが、中林委員長の許可がおりません（泣）。気になりますよね～。（笑）

〈株式会社アールジャパン　荒岩　理津子〉

かながわPOWER

upcycle
ホームページ

株式会社栄屋製パン
〒243-0405 海老名市国分南2-5-41
TEL:046-231-0862　FAX:046-231-6207
http://www.sakaeyasa.com

食卓に幸せを
地域に愛されて100年の時を刻む

冷凍しても美味しさが長持ちする
バタール&ライ麦パン

学校給食事業を手掛けて67年!
学校給食を思い出してください。

コッペパン、ロールパン、食パンにぶどうパン。「わーい、今日は揚げパンだ!」と喜んだ日もあったのでは?その給食用パンの製造を手掛けて67年となる会社が海老名市内にある。来年創業100年を迎える、「株式会社栄屋製パン」だ。神奈川県内の小、中学校129校と取引きしている。老舗企業を率いるのは5代目梅田高嗣社長。給食用パンは12種類あり、毎日1万食のパンを子供たちに届けている。ところが今、給食はパンよりご飯の日の方が多く、栄屋製パンは製パン会社でありながら、ご飯も1日3万食も納入している。
因みに給食用のパンは小麦粉などの材料を学校から預かり、栄養価を重視した決められたレシピ通りに作らなければならない。そうすることで、どこの製パン工場で作られても同じパンを食べることができる。同様にご飯給食のお米も支給されている。

毎日1万食のパンを子ども達に届けている

主力商品を変えながら99年。
最大の危機を迎える。

1923年、梅田社長の曾祖父が和菓子製造販売の「早嘉栄屋」を創業したのが、栄屋製パンの始まりである。2代目の祖父が終戦後パン製造を始め、3代目が給食用の米飯加工設備を増強してご飯分野へ本格参入を果たす。現社長の父である4代目は、学校給食の売上に並ぶ柱を作るべく、業務用卸に注力した。この分野は、技術者が持っている才能を十分に発揮できるため、社員のモチベーションアップや開発力向上に貢献した。同社の総売上げの55%は学校給食事業だが、今や45%を業務用卸が占めている。
ところが、歴史ある会社を梅田社長が継いで12年目の2020年2月。注文のキャンセルの電話が鳴りやまない。新型コロナウイルス感染拡大による経営危機がここから始まった。学校が休校になり、売上げの55%が消え、追い打ちをかけるように緊急事態宣言でOEM先の小売業が休業。頼みの45%の売上げも一瞬でなくなってしまった。5月の売上げは前年同月比87%減。金融機関から6000万円を借り、従業員を解雇することはしないと決め、会社を絶対に守ると奔走した。

学校給食は子ども達の健全な発育を支えている。

経営が厳しい中、「弊社がなくなると、学校給食が成り立たなくなります。子どもさん達への食の供給網を守ることが大事だと思いました。業界ではよく知られた話なのですが、子ども達の発育にとって給食での栄養摂取はとても重要で、給食のない長期休み明けには痩せてしまう子どももいるそうです。そのためコロナ禍で休校が続けば、大きな影響が及びます。そこで、海老名市内の学童保育施設にメロンパンを400個、無料配布しました。自分達の仕事の向こうには子ども達がいて、健全な発育を支えているのだということを、社員にも知ってもらえる機会となりました。」と、梅田社長は話す。

社内初のチャレンジを社員とともに実現していく。

バンの耳から作った
クラフトビール
「upcycle」

アップサイクルの新事業としてパンの耳からビールを作り、ECサイトで販売を始めた。横浜、新潟の十日町、金沢の3つのビール工場と提携し開発した商品で、社会貢献は勿論、企業価値を上げブランド力をつけるのが狙いだ。今後は、ビールを皮切りに、パン食を通じてより心豊かな生活を営んでもらうための提案をサイトを通じて行っていく。さらにフランスパンの機械製造による量産化にも取り組んでいる。社員の技術力と商品力には自信がある。このフランスパンは冷凍流通も可能で今後顧客を開拓し、全国展開していきたいと意気込む。
「政策担当秘書」の国家資格を持ち、国会議員の秘書から一転、家業を継いだ梅田社長は、「弊社の土台にある信念は『諦めない』。お客様に対し、365日何があっても商品を届ける『安定供給』を実践してきた会社です。これからも社員が持つ技術や経験を集めて、栄屋製パンという船を未来に進めていきます。」と笑顔で語った。

社員それぞれが持っている良さや
技術を伸ばす場を提供していきたい
と語る梅田社長

〈取材・文：ゲートプランニング　堤 由里恵 / デザイン・レイアウト：(有)デザインスペースマジック 佐藤 慎治〉

彩時季 10/11月

株式会社 スタックス
星野 妃世子
（ほしのきよこ）
（たま田園支部）

米どころ、酒どころで有名な十日町を代表する棚田『にほんの里100選』にも選ばれた「星峠の棚田」です。
四季折々で色々な顔をみせてくれます。
特に秋は木々が色鮮やかに衣替えして
棚田に趣をくわえてくれます。
今年もこの時期に新米が皆様に届けられるので
炊き立てのツヤツヤこしひかり是非ご賞味あれ!

【広報委員】
［横浜中央支部］中林正幸、網野雅広、松村千代、堤 由里恵、今井鉄平 ／ ［横浜みなと支部］野垣博文、川崎實智郎、木村亮太 ／ ［横浜北支部］角田孝志、蠟崎公平 ／ ［川崎支部］外木宏明 ／ ［相模原支部］野崎綾二 ／ ［県央支部］岡部達彦、天野哲也 ／ ［湘南支部］鈴木 大 ／ ［県南支部］荒岩理津子 ／ ［小田原支部］小山暢宏 ／ ［たま田園支部］佐藤慎治、鈴崎治男、佐々木良司

表紙/photo：中林正幸〈(有)マス・クリエイターズ〉 / design：佐藤慎治〈(有)デザインスペースマジック〉

神奈川県中小企業家同友会
同友かながわ第441号

2022年10月1日発行(月刊) 毎月1回1日発行　編集責任者/中林正幸　発行:神奈川県中小企業家同友会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
神奈川中小企業センタービル3F　TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672　制作・印刷/㈱神奈川機関紙印刷所